

# 家庭教育に関する世代別学習プログラム

(子育て世代対象プログラム・シニア世代対象プログラム)

学習対象		テーマ	種別	掲載ページ	
子育て世代	幼児 ～ 小学生期	「ほめ方」・「叱り方」の極意とは？ ～子どもの個性理解～	ワークシート	1～2	
			展開例	3	
			ファシリテーター用 補助資料	4～5	
		「思いやりのある子に育ててほしい!!」 ～親がすべきことは？～	ワークシート	6～7	
			展開例	8	
			ワークシート	9～10	
	小学生期	かわいい子には体験を! ～人生の基盤となる体験活動のススメ～	ワークシート	9～10	
			展開例	11	
			ファシリテーター用 補助資料	12	
		中高生期	きました！反抗期 ～コミュニケーションの取り方～	ワークシート	13～14
				展開例	15
				ファシリテーター用 補助資料	16～17
シニア世代	近頃の子どもは… ～現代の子どもたちの特徴と接し方～	ワークシート	18～19		
		展開例	20		
		ファシリテーター用 補助資料	21		

※ 県ホームページから、ダウンロード可。

ホーム > 教育・文化・交流 > 生涯学習・社会教育 > 家庭の教育力の向上 > 家庭教育資料  
<http://www.pref.kagoshima.jp/kyoiku-bunka/shogai/kateikyoubu/index.html>

※ ダウンロード版には、ページ番号の記載なし。

家庭教育学級やPTA、公民館講座等の  
 家庭教育に関する様々な学習機会において、  
 ご活用ください。



《参考》 平成26年度作成版

## 家庭教育に関する世代別学習プログラム

(子育て世代対象プログラム・シニア世代対象プログラム)

学習対象		テーマ	ワークシート	展開例	ファシリテーター用補助資料
子育て世代	幼児期	寝る子は育つ？ ～早寝で作る生活リズム～	○	○	○
	小学生期	心と体と頭の元気のモト!! ～早寝早起き朝ごはん～	○	○	—
	中高生期	中高生は睡眠不足？ ～中高生の生活習慣を考える～	○	○	—
シニア世代		パパ・ママ応援団になろう！ ～時代の変化に対応した 家庭教育支援とは？～	○	○	—

※ 県ホームページから、ダウンロード可。

ホーム > 教育・文化・交流 > 生涯学習・社会教育 > 家庭の教育力の向上 > 家庭教育資料

<http://www.pref.kagoshima.jp/kyoiku-bunka/shogai/kateikyoiiku/index.html>

## 「ほめ方」・「叱り方」の極意とは？ ～子どもの個性理解～

### 家庭教育に関する学習等で学びたいことベスト3

	小学2年保護者 (%)	小学5年保護者 (%)	中学2年保護者 (%)
1	<b>子どものほめ方・叱り方</b> 19.5	<b>子どものほめ方・叱り方</b> 17.1	子どもの学力や進学 18.0
2	子どものしつけやマナー 14.1	子どものしつけやマナー 13.7	<b>子どものほめ方・叱り方</b> 13.4
3	子どもの体や心の成長 10.7	子どもの学力や進学 11.9	子どもへの携帯電話・スマートフォンを持たせ方 11.2

注1 13項目の中から3つ選択

注2 上位3項目のみを表示

■参考 鹿児島県社会教育委員の会議（平成26年10月）

**ワーク1** 何のために、ほめたり叱ったりするのか、考えてみましょう。

### エピソード

恭子さんの長女まゆちゃん（4歳）は、最近、大人のすることに興味津々。何でもまねをしたがります。今朝は、1Lパックの牛乳をコップに注ごうとしています。

恭子：（弁当の準備をしながら）まゆ、やめなさい。こぼしたらどうするの？

まゆ：だいじょうぶ。ちゃんとできるもん。

恭子：だめ。まゆには、まだ無理よ。いい子だから、ママの言うとおりにしなさい。

まゆ：やだ、まゆがする！

（まゆは、椅子の上に立ち、コップに牛乳を注ごうとしたが、勢いよく牛乳が飛び出したため、びっくりしてバランスを崩し、椅子から落ちてしまう。運悪くコップも床へ…。）

恭子：ほら、だから、だめって言ったでしょ!!

どうしてママの言うことが聞けないの？

まゆ：だって～～（大声で泣き出す）

恭子：泣いたってだめよ。もう！忙しいのに余計なことして、仕事に遅れるじゃない！



**ワーク2** エピソードを読んで感じたことを書いてみましょう。

**ワーク3** 普段、どんなときに、どのようにほめたり叱ったりしているか振り返ってみましょう。

**ワーク4** 「ほめ方」、「叱り方」で大切にしたいことをグループでまとめましょう。

**特別な支援が必要な場合があります**

ことばのやりとりがうまくいかない…。

育て方が悪いの？

個人差？

いつまでも落ち着きがない…。



一人で悩まずに、まずは相談を

思うようにいかず、焦ったり、落ち込んだり、「困った子!!」とイライラしたり…。

失敗ばかり繰り返してしまい、お子さん自身も「困っている」ものです。

早期からの専門的なアドバイスによって、効果的な働きかけをすることで、お子さんの困っている状態の改善が期待されます。

専門の相談窓口もありますので、一人で悩まず相談してみましょう。

■参考 「家庭教育手帳」(文部科学省)

**ふりかえり** このプログラムをとおして、どんなことを考えましたか。

## 「ほめ方」・「叱り方」の極意とは？ ～子どもの個性理解～

### ☆プログラムのねらい

子どもをほめ、叱るのは、その根幹に子どもの健やかな成長と幸せを願う親の思いがあることを再認識し、自分のほめ方・叱り方を振り返りながら、願いが届く「ほめ方・叱り方」について考える。

時間	進め方	準備物等
導入 10分	<p><b>アイスブレイク</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指導者の自己紹介などから始めて場を和らげ、温かい雰囲気を作る。</li> <li>・ 4人程度のグループをつくる。</li> </ul> <p>＜ルールとマナーを確認する＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 積極的に参加しましょう。</li> <li>● 一人一人の考えや思いを尊重しましょう。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin-left: 20px;">                     最近、ほめられてうれしかったこと。ほめてもらいたい(のに!!)と想着ること……など。                 </div>	アイスブレイク集
展開 30～ 45分	<p><b>ワーク1</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 資料から、子どもの成長の各期において、「ほめ方・叱り方」に対する学習ニーズが高いという結果を踏まえ、そもそも、何のためにほめたり叱ったりするのか、自分の考えを書かせる。</li> <li>② 記入内容を確認し、紹介する。(可能なら発表させてもよい。)</li> </ol> <p>※ 「マニュアル」としてのほめ方、叱り方を知るのではなく、保護者が自分で考えてほめたり叱ったりしながら、子どもとのやり取りを通して、その子どもに合った「ほめ方・叱り方」を獲得していこうとする姿勢が大切であることを伝え、学習の構えをつくる。</p> <p><b>ワーク2</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 各自記入させる。(恭子の気持ち、まゆの気持ちの両方の視点で。)</li> <li>② グループ内で、互いの感想を知り、テーマについての関心を高める。                         <ul style="list-style-type: none"> <li>・ よくある。自分も泣きたい。余裕がないと感情をぶつけてしまう。</li> <li>・ まゆは、「自分ができる」ということをほめてほしかったのかな。</li> </ul> </li> </ol> <p><b>ワーク3・4</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 各自記入させる。                         <ul style="list-style-type: none"> <li>※ うまくいかなかったことについては、改善案があればそれも記入させる。</li> <li>※ 記入できない方には、うまくいったかどうかにかかわらず、普段、どのようにほめ・叱っているかを振り返って記入するよう助言する。</li> </ul> </li> <li>② 意見交換をもとに、グループごとに極意をまとめ、紹介させる。                         <ul style="list-style-type: none"> <li>※ うまくいかなかったことから学べる人が多いことを共通理解し、全員が話しやすい雰囲気に心がける。</li> </ul> </li> </ol> <p><b>資料～特別な支援が必要な場合があります～</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 資料を読み、しつけ方が原因ではなく、特別な支援が必要な場合があること、早期発見・早期支援が有効であることを伝える。                         <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 「しつけがうまくいかない＝発達障害」との誤解がないよう留意する。</li> </ul> </li> <li>② 事前に、実施地域の相談窓口を確認しておき、名称や電話番号を紹介したり、講座後に個別の相談に応じたりする。</li> </ol>	<p>ワークシート</p> <p>※可能なら市町村・園・学校等のデータも提示</p> <p>グループの意見をまとめる広い用紙マジック</p> <p>居住市町村の相談窓口紹介パンフなど</p>
まとめ 5分	<p><b>ふりかえり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ プログラムを通して考えたことを各自書かせ、感想などを発表させる。                     <ul style="list-style-type: none"> <li>※ ファシリテーターからのアドバイスをする場合は、意見の押し付けにならないように留意する。</li> <li>※ マザー・テレサの言葉「愛の反対は無関心である。」を紹介する。□の言葉を考えさせてもよい。スキルより関心を寄せることの重要性を確認する。</li> </ul> </li> </ul> <p>＜ルールとマナーを確認する＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 講座で知り得た個人情報外へ持ち出さないようにしましょう。</li> </ul>	補助資料

※ 時間は必要に応じて調整してください。

「『ほめ方・叱り方』の極意とは？」 補助資料

	ほめ方・叱り方	解 説
場 面	A みんなの前で B ひとりの時に	A 叱る場合、自尊心を傷つける。 B ほめる、叱る、どちらも効果的。 ※ 大勢の前にほめられることを好まない子どももいる。 ひとりの時にほめて、みんなの前でほめてよいか確認を。
タイミ ング	A その時、その場で B 後で	A 嬉しい！と子どもが思っているその瞬間にほめよう。 B 時間が経ってからでは、何が良かったか、悪かったか、覚えていないので、心に響かず、効果がない。 昔のことまで引っ張り出して叱るのはNG。 後でほめよう（叱ろう）と思いながら、忘れてしまうこともある。 ※ 身に危険を及ぼすような時は、「すぐ叱る」必要があるが、そうでない場合は、子どもが何をしようとしているのか、観察してその意図や気持ちを汲むことが大事。子どものケンカも、しばらく様子を見守り、子ども同士で解決できる機会を確保する。ある瞬間や場面だけを見て泣かせた方（泣いていない方）だからとか年上だからという理由で一方向的に叱らない。
頻 度	A しょっちゅう B たまに	A 「しょっちゅうほめる」は、OK。「調子に乗る」「できて当前」と言わずに気前よく。「当たり前前のことが当たり前前のできる」のも大事な力。 A 「しょっちゅう叱る」は、NG。自信を失い、やる気をなくす。自己肯定感が育たない。「また始まった…」と、真剣に聞かない。 B その子自身が「本当に頑張った。ほめてもらいたい。」と思っているときにピンポイントでほめるなら、たまにでもOK。
内 容	A 過程を B 結果を	A 取り組み方や、努力した点を具体的にほめると、自分のことをよく見てくれているという安心感や喜びが得られる。 取り組み方、努力の程度、具体的な言動を振り返らせ、何が、どのように（どれくらい）問題になっているかが分かるようにする。 B できたかどうかや数字だけでほめる（叱る）と、「ほめる・叱る＝評価する」になる。 「頭がいいね」→失敗して自分の能力を疑われるのを恐れ、新しい挑戦を避ける傾向が強くなる。 「いい子ね」→親の愛情を感じるために、一生懸命「いい子」を演じる。 「ちゃんとしなさい」→何が悪いか、どうすれば良いか分からないため、同じ過ちを繰り返す可能性がある。

比較	<p>A 他の子と比べて (きょうだいや友達)</p> <p>B 以前のその子自身と比べて</p>	<p>A 他の誰かと比べてほめる→「誰かに勝てばほめられる」と思い、人の目を気にする、攻撃的になる。</p> <p>A 他の誰かと比べて叱る→ひがみやすい子に</p> <p>B 小さな変化を見逃さず、</p>
その他	<p>A 長々と</p> <p>B 短い言葉で</p>	<p>A 何がよくて、何が悪いかわ理由を具体的に伝えることは大切だが、長すぎると、真意が伝わらない。~~しないと~~できない</p>
	<p>C 感情にまかせて</p> <p>D 時には体罰も必要</p> <p>E ○○に言うよ</p>	<p>C, D…子どもの心や体を傷つける言葉の暴力や体罰は、憎しみや恐怖心を生むだけで、教育的な効果はない。児童虐待にもつながる。</p> <p>E…脅迫と権力への責任転嫁。「○○に怒られるからダメ」も同様。親としての信念がない。責任・プライドの放棄。</p>
	<p>F 複数で寄ってたかって</p>	<p>F 逃げ場がなくなる。必ず一人はフォロー役になる。</p>
	<p>G 一貫性がない</p>	<p>G ① 昨日と今日で変わる。② 父と母で違う。 →子どもはどうしたらよいか迷い、混乱する。</p> <p>③ 親の言っていることとやっていることが違う。 →親に対する信頼や尊敬の念を抱けない。</p>
	<p>○ 「うれしい」で喜びを共有。「ありがとう」「助かる」は最高のほめ言葉。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「人の役に立てる喜び」は、ごほうびを必要としない健全なやる気や充実感につながる。</li> </ul> <p>○ 「悲しい」「残念」で考えさせる。(共感)</p> <p>○ 「そんな子は嫌い(好き)」でコントロールしない。</p> <p>○ 何も言わずに、ぎゅ~っと力いっぱい抱きしめてほめる・叱るも有効。</p> <p>○ 子どもと視線を合わせる。叱る人が壁側になると、他に興味がいかず集中して話を聞きやすい。</p>	
<p>子どもに関心を寄せ、よく観察し、子どもの思いを汲むことが大事。(「見張る」ではなく、「見守る」)</p>		

子育て世代（幼児～小学生期）対象としたプログラム

## 「思いやりのある子に育ててほしい!!」～親がすべきことは?～

どのような子どもに育ててほしいと思うか。

	項目	これから親になる世代	子育て世代	シニア世代	社会教育関係団体	企業
1	人を思いやることのできる子ども	87.0%	93.9%	85.7%	88.7%	73.3%
2	社会のルールを守ることができる子ども	52.8%	56.7%	64.2%	60.9%	62.2%

注 上位2項目のみを表示

■参考 鹿児島県社会教育委員の会議（平成24年3月）

**ワーク1** あなたが持っている「思いやりのある子」のイメージを書きましょう。

**ワーク2** 思いやりのある子に育てるために、ふだん心がけていることを、話し合しましょう。



## 思いやりのある子どもに育てるポイント

### ① 親が、だれかを思いやる姿を見せる。

#### 子どもは親の姿を見て学んでいく

親に感謝し、親を思いやる心は、広く他人を思いやる心の基となる大切なものです。まず、親が自らの親である祖父母を大切にすることを心がけましょう。

大人たちは、自らの親への接し方や思いやりのある社会のために何が必要かについて、子ども自身から問われているのだということを考えましょう。



■出典 「家庭教育手帳」(文部科学省)

タテマエでは、分かっている。でも、実際は…？ 知らずに…ということも。自分は、子どもに何をさせているか、振り返ってみましょう。

### ② 子どもが、思いやりのある言動をした時に、ほめたり関心を寄せたりする。

(例) 「自分も～～したかったのに、ゆずってあげられて感心だったね。」

「～～してくれたんだね。うれしい。ありがとう。」

『〇〇くんって思いやりがあるなあ』って感動できたあなたも思いやりがあるね。」

※ 「思いやりのある言動」とは、子どもが、他のだれかの思いやりのある言動に対して感動したり感心したりしたことも含みます。

### ③ 相手の立場に立って考えたり行動したりすることの大切さを子どもに諭す。

(例) 「ブランコに乗るのは楽しいよね。でもずーっとほかのお友達が乗ってて、自分が乗れなかったらどうかな？」  
「悲しいよね。だから今度は、まだ乗っていないお友達にも代わってあげようね。」



※ 子どもが幼い、あるいは人と関わる経験が少ない場合は、**他者の視点で物事を理解する力が**十分についていないので、他者の感情に注意を向けさせる言葉かけが重要です。

- 園や学校だけでなく、親戚や地域の人など、いろいろな人と関わる機会を作り、様々な体験をさせましょう。
- 親子でいっしょにいろいろな本にふれることで、他者を思いやる心が育まれます。



**ふりかえり** このプログラムをとおして、どんなことを考えましたか。

## 「思いやりのある子に育ててほしい!!」 ～親がすべきことは?～

### ☆プログラムのねらい

教育現場や家庭において関心の高い「思いやり」は、その前提として、他者の存在の認識、気づきがあることを知り、思いやりのある子に育てるために心がけておくことについて考える。

時間	進め方	準備物等
導入 10分	<p><b>アイスブレイク</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指導者の自己紹介などから始めて場を和らげ、温かい雰囲気を作る。</li> <li>・ 4人程度のグループをつくる。</li> </ul> <p>＜ルールとマナーを確認する＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 積極的に参加しましょう。</li> <li>● 一人一人の考えや思いを尊重しましょう。</li> </ul>	アイスブレイク集
展開 30～ 45分	<p><b>ワーク1</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 資料から、「人を思いやることのできる子ども」を選択した人が、他の項目に比べ突出していることから、多くの人が子どもの「思いやり」に関心を寄せていることに気づかせる。</li> <li>② 多くの人が感心を持っている「思いやりのある子ども」であるが、具体的には、子どものどんな姿をイメージしているか、各自の考えを記入させる。</li> <li>③ グループごとに、自分の意見を出し合い、具体的な例をもとに「人を思いやることができる」とは、どのようなものか、話し合う。</li> <li>④ グループで出てきた意見を出し合い、人によって感じ方が違うことの難しさはあるが、基本は「相手の気持ちを考える、相手の立場に立って考える」ことを確認する。</li> </ol> <p><b>ワーク2</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各自記入後、意見交換して、グループごとにまとめ、全体に紹介する。</li> </ul>	ワークシート  グループの意見をまとめる 広幅用紙マジック
まとめ 5分	<p><b>資料～思いやりのある子に育てるポイント～</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①について                     <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 「家庭教育手帳」は、文部科学省が作成し、平成20年度までは全ての保護者に配布されていたが、現在では、同省ホームページ掲載のみとなっている。①乳幼児編、②小学生（低学年～中学年）編、③小学生（高学年）～中学生編の3種類があり、いずれも「思いやり」の項目を設け、10～12ページにわたって掲載している。参加者の実態に合わせて、資料を選択してもよい。</li> <li>※ 参加者の中には、自分の親や義理の親との確執から、内容に共感できないと感じる人もいると思われる。そういった発言が出る前に、そういった気持ちに共感しつつも、「それらの言動を子どもの前でしているとき子どもはそれをどう受け止めるか」を考えさせるように働きかける。</li> </ul> </li> <li>③について                     <ul style="list-style-type: none"> <li>※ ありがちな例として「自分ばかりブランコに乗ってたらだめでしょ!!代わってあげなさい。」という声のかけ方があるが、これは、子どもが他者の気持ちを理解することできない。好ましくない例として紹介する。</li> </ul> </li> </ol> <p><b>ふりかえり</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>②プログラムを通して考えたことを各自書かせ、感想などを発表させる。</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ ファシリテーターからのアドバイスをする場合は、意見の押し付けにならないように留意する。</li> </ul> <p>＜ルールとマナーを確認する＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 講座で知り得た個人情報以外へ持ち出さないようにしましょう。</li> </ul>	家庭教育手帳

※ 時間は必要に応じて調整してください。

# かわいい子には体験を！ ～人生の基盤となる体験活動のススメ～

## エピソード

夏休みが近づいたある日、小学校2年生のタケル君がママに言いました。「コウタ君の家は、夏休みにキャンプに行くんだって。僕も行ってみたい。」

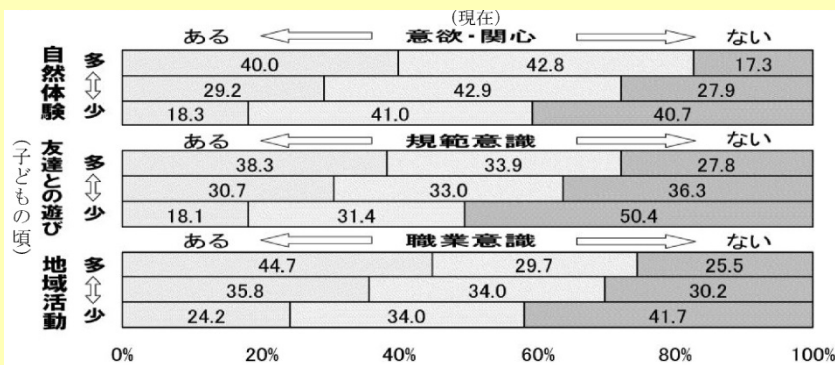
虫が苦手なママは、学校の野外体験活動にいい思い出がないママは、「パパに聞いてみて。」と冷たい返事。でもパパは乗り気です。「いいね！今度テント買いに行こうか！」幼稚園年長の妹のコウちゃんも「キャンプ行きた〜い！」と大はしゃぎ。パパはママの説得にはいりません。「最近のキャンプ場は設備も整っていて、居心地がいいみたいだよ。一回行ってみようよ！」タケル君も「悪い虫がいたら僕がやっつけるから」といいます。

それを聞いてママも、「そうねえ…」と考えてみる気になってきました。

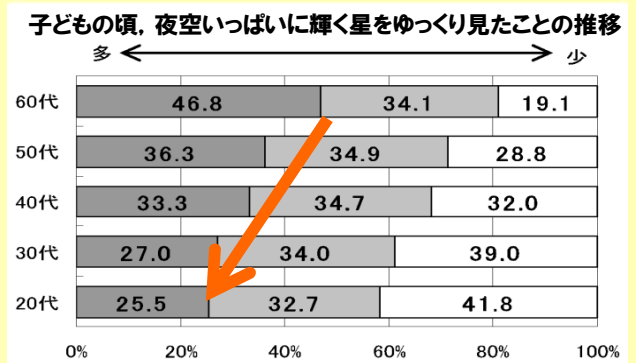
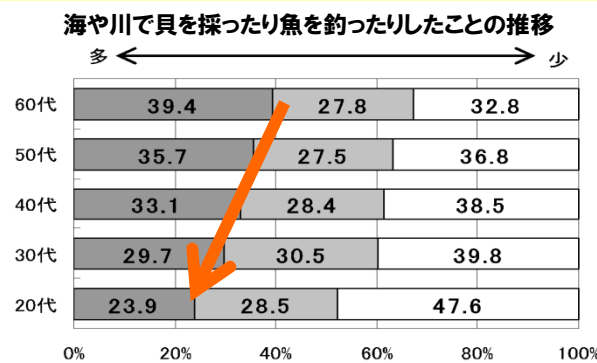


**ワーク1** エピソードを読んで感じたことを書いてみましょう。

**まめ知識①** 子どもの頃の体験が豊かな大人ほど、意欲・関心や規範意識等が高い人が多い。



**まめ知識②** 子どもの頃の自然体験は、若い年代ほど少なくなっている。



■ 出典 独立行政法人青少年教育機構「子どもの体験活動の実態に関する調査」(平成22年)

**ワーク2** お子さんにさせてみたい体験活動を計画してみましょう。

だれが？	いつ？	どんなことを？	そのために
<記入例> 子どもだけ 親と子で 家族みんなで 3世代で …など	○月○日に  夕食の後に 週末に 夏休みに 冬休みに …など	散歩（早朝・夕方・夕食後・ 雨の日など様々なVir.で） 朝日・夕日、星・月を見る。 一緒に料理をつくる 洗車、実家の大掃除 キャンプ、登山 田植えや稲刈り	市の年間主催事業を確かめる。 いつもより少し早めに夕食をとる。 道具を確認する。 観光案内所から登山ルート地図を取り寄せる。 施設の情報を電話やネットで調べる。（備品、空き状況等）

**家庭における体験活動の取組として…**

**1 家族の一員としての役割意識を持たせよう(様々な生活体験の推進)**

(例) 家族の一員としての仕事(風呂掃除等)、年中行事、三世代交流、文化継承、食育等

**2 子どもたちを外で遊ばせよう(同世代や異世代との交流、身近な自然体験や外遊びの推進)**

(例) 外遊びの奨励、スポーツ・レクリエーション活動の実践、遊ぶ場所・時間の確保等

**3 子どもの発達段階に応じた体験活動をさせよう(発達段階に応じた自然体験の推進と地域行事への参加)**

(例) 自然体験の推進、体験活動の工夫、青少年社会教育施設の活用、地域や子ども会等の行事等

■出典 鹿児島県社会教育委員の会議「審議のまとめ」(平成24年3月)



**体験活動オススメ情報 国公立の青少年社会教育施設を活用しよう!!**

鹿児島県内には、自然体験活動のできる国公立の青少年社会教育施設が8つあり、各施設ともそれぞれの長を生かした主催事業を随時実施しています。(詳しくは、各施設のHP等で)

**主催事業なら**

**初めてでも安心!!**

テント設営や野外炊飯は、施設職員が指導します。

**視野が広がる!!**

他の家族との異年齢・異業種交流により、仲間も増えます。

**お財布にもやさしい!!**

通常必要な施設使用料と宿泊料は免除です。



でも、人気の事業はすぐいっぱいになるらしいし、事業の開催日と我が家の都合が合わないこともけっこうあるし…。どうしたらいいの？

**大丈夫!!**

5人以上なら、研修団体として施設を利用できます!!  
詳しくは、各施設にお問い合わせください。



**ふりかえり** このプログラムをとおして、どんなことを考えましたか。

# かわいい子には体験を！ ～人生の基盤となる体験活動のススメ～

## ☆プログラムのねらい

<p>子どもの頃の体験が豊かなほど、大人になってからのやる気や生きがい、モラルや人間関係能力など資質やが高い傾向にあることを知り、体験活動の充実のために家庭でできることを考える。</p>		
時間	進め方	準備物等
導入 10分	<p><b>アイスブレイク</b></p> <p>① 指導者の自己紹介などから始めて場を和らげ、温かい雰囲気を作る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子どもの頃に体験したことで、自分の子どもにも体験させたいこととその理由などを自己紹介の項目としてもよい。</li> </ul> <p>② 4人程度のグループをつくる。</p> <p>＜ルールとマナーを確認する＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 積極的に参加しましょう。</li> <li>● 一人一人の考えや思いを尊重しましょう。</li> </ul>	アイスブレイク集の中から
展開 30～45分	<p><b>ワーク1</b></p> <p>① エピソードを読み、共感したこと、疑問に思ったこと、悩みなど、自由に書かせる。</p> <p>② グループ内で書いたことを出し合って、互いの感想を知り、テーマについての関心を高める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>道具をそろえたり、持ち物の準備などを考えると面倒だな。</li> <li>子どもは興味があるようだけど、時間があれば寝ていたいのが本音。</li> </ul> <p><b>まめ知識①・②</b></p> <p>① 子どもの頃の体験と、様々な資質・能力とは相関関係がある。ただし、同値ではないことに留意する。(補助資料参照)</p> <p>② 子どもの頃の自然体験が、若い世代ほど少ない傾向にあり、大人が意図的にその機会を作ることの重要性を確認する。</p> <p><b>ワーク2</b></p> <p>① 「家庭における体験活動の取組として…」も参考にしながら、させてみたい活動の計画を立てる。実行するために、しなければならないことや疑問点や問題点があればそれも記入する。</p> <p>② グループ内で情報交換し、アドバイスやヒントを得て、計画を練る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>必要に応じて、ファシリテーターからも助言する。</li> </ul>	ワークシート  補助資料
まとめ 5分	<p><b>ふりかえり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>プログラムをとおして考えたことを各自書かせ、感想などを発表させる。</li> <li>国公立青少年社会教育施設案内のリーフレットのほか、各市町村の施設案内、タイムリーな主催事業の募集チラシ等を配布する。</li> <li>レイチェル・カーソンの著書『センス・オブ・ワンダー』の一節「“知る”ことは“感じる”ことの半分も重要ではない」を紹介する。</li> </ul> <p>※ 計画は子どもと一緒に立てる。親がお膳立てすると子どもは興味を失う。</p> <p>※ 体験後は、折に触れて話題にし、家族で共有する。</p> <p>※ 最初から完璧を求めない。足りないものがあつたり、途中でトラブルが発生したりしても、そのことで工夫や協力が生まれ、子どもは成長する。</p> <p>※ 構えなくても、素材は身近なところにある。できることから始める。</p> <p>＜ルールとマナーを確認する＞</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 講座で知り得た個人情報以外へ持ち出さないようにしましょう。</li> </ul>	国公立青少年社会教育施設案内リーフレット 主催事業募集チラシ等

※ 時間は必要に応じて調整してください。



「かわいい子には体験を！」補助資料（ファシリテーター手持ち）

**まめ知識①・②「子どもの体験活動の実態に関する調査」**

独立行政法人青少年教育機構が、平成22年に子どもの頃の体験（A自然体験、B動植物とのかかわり、C友達との遊び、D地域活動、E家族行事、F家事手伝い）と、様々な資質・能力（ア自尊感情、イ共生感、ウ意欲・関心、エ規範意識、オ職業意識、カ人間関係能力、キ文化的作法・教養）との相関関係について調査したものである。

**まめ知識①**

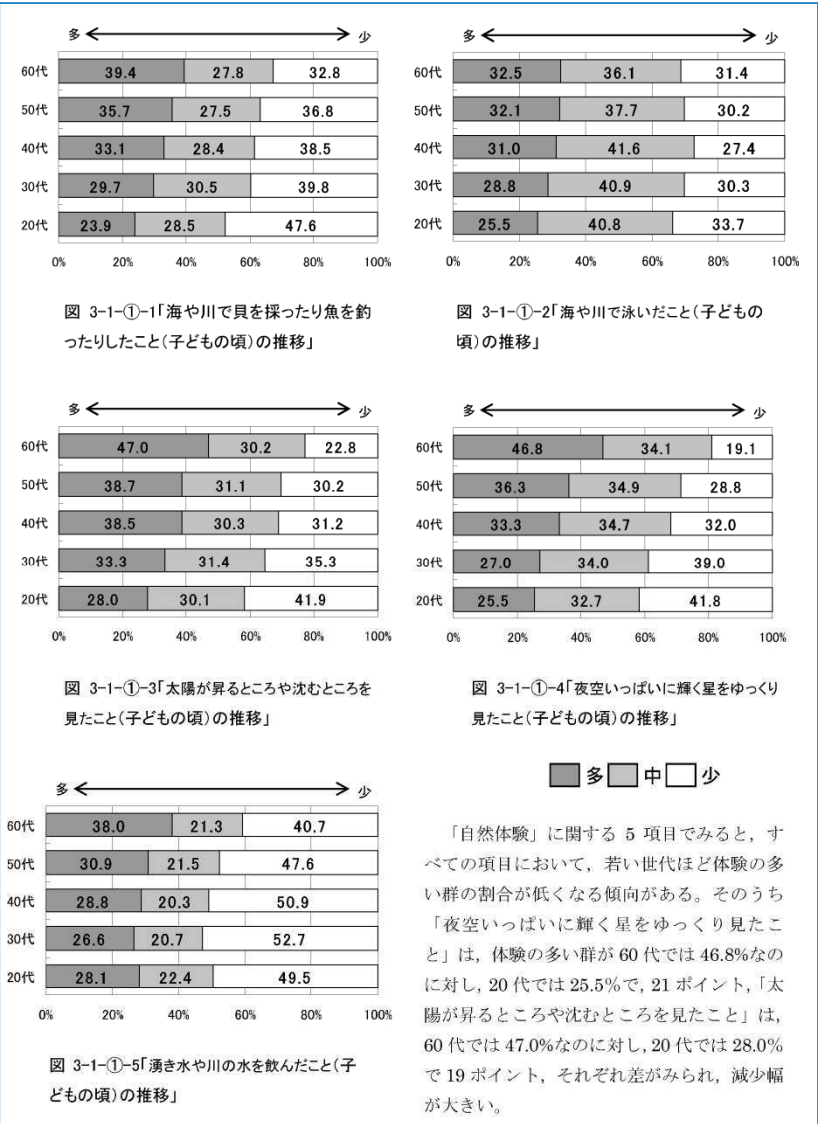
この調査により、子どもの頃の体験が豊かであると、意欲・関心や規範意識が高い人が多い、傾向にある」などの相関関係があることが明らかにされた。

ただし、**体験が少ない人でも意欲・関心や規範意識が高い人もいること、心理学的には、現在の感情が肯定的であると、過去の記憶や感情も肯定的になる傾向があることも踏まえ、「子どもの頃の体験が豊かであると、意欲・関心や規範意識が高い人が多い、高い傾向にある。」**のであって、「**子どもの頃の体験が豊かであると、意欲・関心や規範意識が高い**」という誤解がないよう留意する。

**まめ知識②**

自然体験に関する調査は5項目。（右グラフ参照）全項目とも若い世代ほど、体験の多い群の割合が減っている。

以前は、体験の機会を求めなくても、それは生活の場の中に豊富にあったが、現在では、自然環境が大きく異なっているため、**大人が意図的にその機会を作ることの重要性を確認する。**



「自然体験」に関する5項目でみると、すべての項目において、若い世代ほど体験の多い群の割合が低くなる傾向がある。そのうち「夜空いっぱい輝く星をゆっくり見たこと」は、体験の多い群が60代では46.8%なのに対し、20代では25.5%で、21ポイント、「太陽が昇るところや沈むところを見たこと」は、60代では47.0%なのに対し、20代では28.0%で19ポイント、それぞれ差がみられ、減少幅が大きい。

**『センス・オブ・ワンダー』**

この本の著者レイチェル・ルイーザ・カーソンは、(1907年5月27日 - 1964年4月14日)、1962年に著書『沈黙の春』で農薬や化学物質による環境汚染や破壊の実体に、いち早く警笛を鳴らしたアメリカの海洋生物学者。

『沈黙の春』は、アメリカにおいて半年間で50万部も売り上げ、後のアースデイや1972年の国連人間環境会議のきっかけとなり、人類史上において、環境問題そのものに人々の目を向けさせ、環境保護運動の始まりとなった。没後1980年に、当時のアメリカ合衆国大統領であったジミー・カーターから大統領自由勲章の授与を受けた。

『センス・オブ・ワンダー』は、このレイチェル・カーソンが姪の息子ロジャーとの自然体験をもとに書かれており、「大人の役割は、知識を与えることではなく、喜び、感激、神秘などを子どもと一緒に再発見し、感動を分かち合うことである。」幼児期からの自然との関わりの大切さや大人の関わり方などについて説いた本である。

～以下、本文から引用～

子どもの頃は誰もが豊かに持っている「感じるころ」。大人たちは誰もが「子どもたちに豊かに育ててほしい」と言います。でも、大人たちは、子どもたちと感動を分かち合うようにしているのでしょうか。人工物に夢中になって自然から遠ざかったり、自然に触れても知識を身につけることに気をとられ「感じる」ことをしなくなっているのではないのでしょうか。

・・・大切なのは、まず「感じるころ」を育み、輝かせること。

そのために、美しさ、神秘さにあふれる自然に入ってみよう・・・。

# 「きました!!反抗期」～コミュニケーションの取り方～

## エピソード

中学校2年生のサエとマユ、部活動の練習後、公園でクラスのことや先輩・後輩のことなどいろいろ話していたら、すっかり遅くなってしまいました。うちに帰ったらもう8時過ぎ。サエの家での会話をちょっとのぞいてみましょう。

ただいま。

8時過ぎだけど…。何？

別に…。ただちょっと公園の前で、マユと話してただけ。

いろいろと話すことがあるのよ。悩み事だってあるし…。

何それ。それとこれとは関係ないでしょ! もう、意味分かんない!

もう、うるさいなあ!!だから、お母さんと話したくないんたって。(自分の部屋へかけ込む。)

……。(返事しない)

サエ、今何時だと思ってるの？

いったい、今までどこで誰と何をしてたの？

話してただけ…って、それでどうしてこんな時間になるのよ!!

おしゃべりしてるひまがあるんなら少しは勉強したら? 最近、すっかり成績も下がってるじゃない!!

ちょっと、何その言い方。あなたのこと心配して言ってるのに!!

ちょっと、サエ。待ちなさい!!

もう、知らない!! 勝手にしなさい。

**ワーク1** 2人の会話の背景にある気持ちを考えてみましょう。

**ワーク2** なぜこのような言い方をしたくなるのか考えてみましょう。

## まめ知識 注意！コミュニケーションを断ち切る話し方

「もっと子どもと話したい」と思いながら、会話が途切れてしまうことがあります。気を付けたい話し方の例を挙げてみました。

- ① 感情的な非難  
例「何時だと思ってるの！」  
「何でこんなこともできないんだ！」
- ② 否定的な関連付け  
例「こんなことだからまた失敗したんだ」  
「今日もサボるんでしょ」
- ③ 本当の気持ちと反対の発言  
例「勝手にしなさい」「もう、知らない」
- ④ 「上から目線」の説教  
例「嫌なことはだれにでもある」  
「やればできるものだよ」
- ⑤ 命令・脅迫  
例「さっさと風呂にはいったら？」  
「早く寝ないなら、スマホ解約するよ」

■参考（法務省保護局） 保護者のためのハンドブック～より良い親子関係を築くために～

## 適切な話し合いの進め方

### 第1段階（ドアを開ける）

- ① 安心して話せる場所をつくる。  
(例)「おかえり」ご飯食べる？」など普通の会話が子どもの警戒心を低くする。
- ② 相手が話す準備があるか確かめる。  
(例)「今、話せる？」「後で時間作れる？」

### 第2段階（子どもの気持ちを受け止める）

- (例)「そうなんだ」  
「そんな風感じていたんだね。」

### 第3段階（何を伝えたいか明確にする）

- ① 子どもの欲求
- ② 親の欲求（「わたし」メッセージで）

### 第4段階（具体的な解決方法を話し合う）

- (例)「どうすればうまくいくか、何ができるか、一緒に考えよう。」

**ワーク3** サエの親の言葉を「わたしメッセージ」にして、エピソード場面を演じてみましょう。

## <参考> 「あなたメッセージ」と「わたしメッセージ」

	「あなた（の行動）メッセージ」	「わたし（の気持ち）メッセージ」
主語	「あなた」が主語	「わたし」が主語
内容など	「相手」の行動に対する非難、指示、命令、相手の行動が「相手」に及ぼす影響	相手の行動によって「わたし」が受ける影響、「わたし」の気持ち
聞き手の自尊心	聞き手の自尊心が傷つく。 (聞き手が自分で考え、判断する余地がない。)	聞き手の自尊心は尊重される。 (聞き手が自分で考え、判断する余地が残されている。)
影響効果	話し手の気持ちが伝わりにくく、反発と抵抗を生むことがある。相手の行動の変化が現れにくい。	話し手の気持ち（怒っている理由など）が伝わり、聞き手の自立が促され、行動の変化が期待できる。

**ふりかえり** このプログラムをとおして、どんなことを考えましたか？





【再現パターンA】

サエ①：ただいま～。

親①：あー, サエ!! よかった。無事に帰ってきて。  
あんまり遅いから, 何かあったんじゃないか…って心配してたんだよ。

わたしメッセージ

サエ②：帰りにマユといろいろ話したら, つい長くなっちゃったんだ。

親②：そうだったんだね。でも, さすがに8時を過ぎると, やっぱり心配だよ。もう, 警察に電話した方がいいんじゃないかって思ってたんだよ。

子どもの気持ちの受け止め

わたしメッセージ

サエ③：やめてよ, 警察なんて。大げさだなあ。

親③：大げさなもんか。それだけ, 心配なんだよ。何かあってからじゃ, 遅いんだから。

わたしメッセージ

サエ④：何かあったらって, 何それ。

親④：新聞とかニュースに出てる事件だって, まさか, ここで?って思うような所で起きているの。だから, とても他人事とは思えないのよ。

わたしメッセージ

サエ⑤：そっか。心配かけてごめん。これからは, 遅くならないように, 気をつけるね。

親⑤：分かってくれてありがとう。

わたしメッセージ

※ あくまでも, 例である。サエ役の参加者代表は, アドリブで演じることとなるので, 必ずしも, この通りにはならない。上枠内のパターンAは, サエが自分の行動を省みる言葉(⑤)が出てくるのが, 親④の後と, 数回の会話のやりとりを経ているが, それ以外に,

パターンB：親①→サエ⑤

パターンC：親②→サエ⑤

パターンD：親③→サエ⑤

も想定している。しかし, 特に, パターンBの場合, 参加者の中には「実際には, そんなにうまくはいかない」と感じる方もいると思われる。

その場合は, 数人に演じてもらい, サエがどのような反応を返しても, 責められるのではなく, 親①～④のように, 一貫して自分の気持ちを「わたしメッセージ」で伝えられると, サエ⑤のように自分の行動を省みる気持ちが生じてくることに気づかせたい。

「きました!!反抗期」～コミュニケーションの取り方～ 補助資料②

展開例におけるワーク3の③

最初から全て、「わたしメッセージ」で返すのに抵抗がある、難しい、という方も、当然いると思われる。その場合、次の会話例のように、途中からでもよい。(④から「わたしメッセージ」)

サエ①：ただいま～。

親①：サエ、今、何時だと思ってるの!!  
あなたメッセージ (非難)

サエ②：8時過ぎだけど、何?

親②：何でこんなに遅くなるわけ?  
あなたメッセージ (非難)

サエ③：別に……。ただ、ちょっと公園でマユと話してただけ。

親③：話してただけ……。って、それでどうして、こんな時間になるのよ。  
あなたメッセージ (非難)

サエ④：いろいろ話すことがあるのよ。  
子どもの気持ちの受け止め

親④：まあ、分からなくもないけど……。それにしても、こんなに遅いと、何かあったんじゃないかって心配するじゃないの!!  
わたしメッセージ

サエ⑤：そんな遅いかなあ? 他にもまだ、残ってる人いたし…。

親⑤：サエは遅くないと思っても、  
子どもの気持ちの受け止め

お父さん (お母さん) としては、本当に心配なんだよ。  
わたしメッセージ

サエ⑥：そっか。心配かけてごめん。これからは、遅くならないように、気をつけるね。

親⑥：分かってくれてありがとう。  
わたしメッセージ

④や⑤で、心配している気持ちを伝える際、つい感情的になって、

「わたしが、どれだけ心配したか、分かっているのか?」

「わたしが、どれだけ心配したと思ってるの?」

と、なってしまうことがある。

一見すると「わたしメッセージ」のように見えるが、この伝え方の場合、

「わたしがどれだけ心配したか、おまえは分かっているのか?」

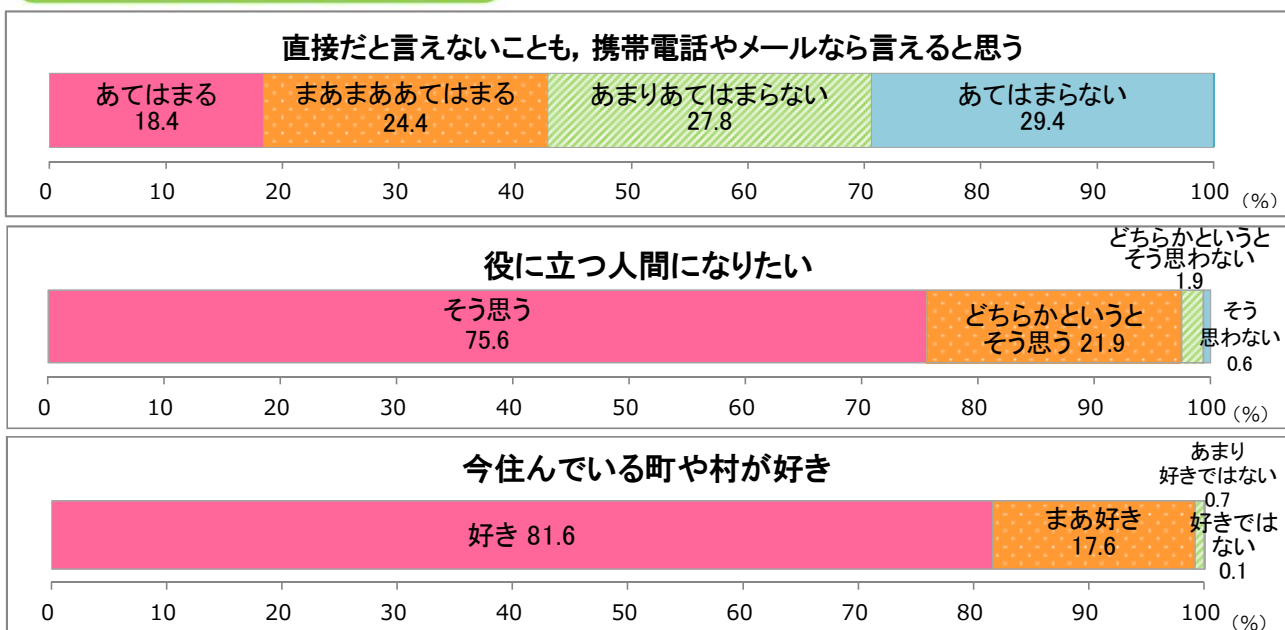
「わたしがどれだけ心配したと、あなたは思ってるの?」

というように、相手を感情的に非難する「あなたメッセージ」となり、言われた子どもからすれば、「どれだけ心配したかなんて、そんなの分かるわけない!!頼んでもないのに押しつけないで!!」等、反発を生むこともあるので注意したい。

# 近頃の子どもは… ～現代の子どもたちの特徴と接し方～

**ワーク1** あなたが普段感じている、現代の子どもの特徴を考えてみましょう。

## データで見る現代の子ども



■出典 「小学生・中学生の意識に関する調査報告書」(H26.7内閣府)

**ワーク2** 子どもの頃を振り返り、地域の人たちの自分に対する声かけや関わりで、心に残っていることを、出し合ってみましょう。

## 「笑顔・あいさつ・声かけ」で育てよう！地域の宝子

子どもの本質はそんなに変わらないものです。ワーク2のように、自分の子どもの頃を思い出して、心に響くコミュニケーションを心がけましょう。

- (1) まずは**笑顔**で**あいさつ**をすることから始めましょう。恥かしそうにしながらも、あいさつを返してくれる子どもが多いものです



- (2) 認められるのは、子どもにとってうれしいものです。

家の手伝いや、ボランティア活動等に努力している姿を見かけたら、「がんばってるね。」と**声をかけて**あげましょう。

- (3) 社会のルールやマナーに反する行為を見かけたら、「どうしたの?」「何かあったの?」と声をかけ、「でも、それは、やってはいけないことだ。」教えましょう。

見て見ぬふりをして、後から子どものいない所で批判しても、子どもは育ちません。



### 親のしつめの仕方が原因ではない場合があります

じっとしてられる時間が短い。

順番が守れない。

特定のことにこだわる。



注意しても同じことを繰り返す。

思ったことをそのまま口に出してしまう。



**生まれつきの特性の場合**がありますが、**周囲の理解と適切なサポート**により、個々の能力を伸ばし、社会の中で自立していくことができます。

♡♡♡こんな接し方だと うれしい♡♡♡♡

- ① **できたこと、努力していること、うまくいっていることをほめる**（できないことを叱るのは逆効果）
- ② **短い肯定文で、具体的な指示を**（「早く帰りなさい→〇時までには」、「～してはだめ→～しましょう」）
- ③ **写真や絵など視覚的情報を**（言葉で言われるよりも、目で見て分かる情報の方が理解しやすい。）
- ④ **安心できる環境を整える**（感覚が過敏で、人混みや大きな音、光などの刺激は苦手な傾向がある。）
- ⑤ **善悪やルールは教える**（暗黙の了解やルールを察するのは不得意。具体的にどうするかを教える。）
- ⑥ **温かく見守る**（大声で怒鳴るのは逆効果、少し待つ方が早く混乱から抜け出せることもある。）

■参考「政府広報オンライン 暮らしのお役立ち情報「発達障害って、なんだろう？」

**ワーク3** 今後の地域の子どもたちとの接し方について考えたことを書きましょう。

シニア世代を対象としたプログラム展開例(45～60分)

## 近頃の子どもは…～現代の子どもたちの特徴と接し方～

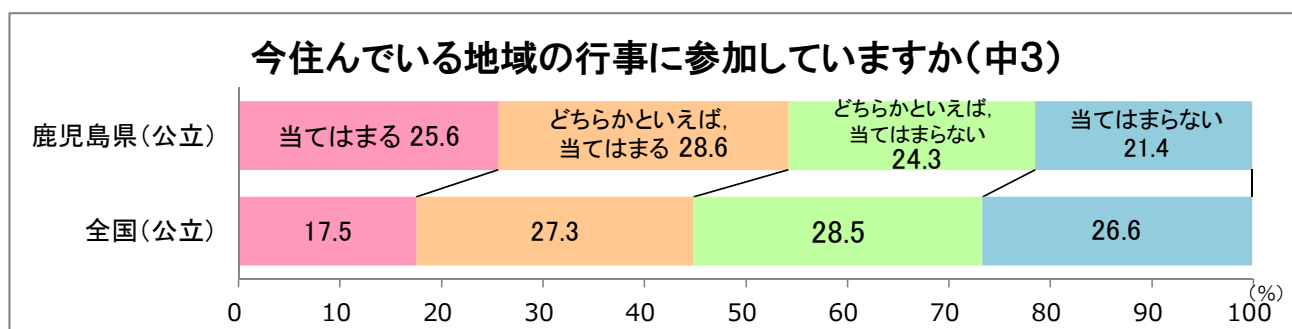
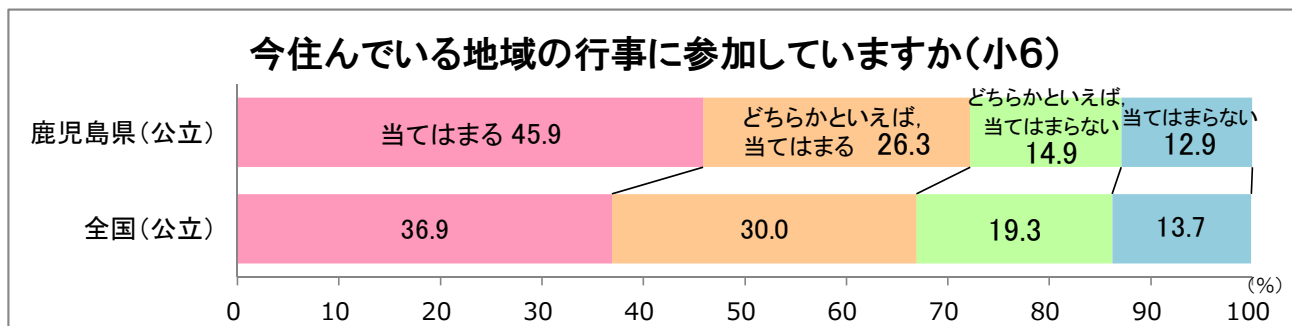
☆プログラムのねらい

- ・ ゲームやインターネット等のバーチャルな世界に浸ることが多いことや、スマートフォンなどのツールに依存した人間関係であることなどの現代の子どもたちの特徴について考える。
- ・ 子どもたちとの関わり方は、今も昔も変わらず「笑顔・あいさつ・声かけ」が大切であることを知る。

時間	進め方	準備物等
導入 10分	<p><b>アイスブレイク</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指導者の自己紹介等から始めて場を和らげ、温かい雰囲気を作る。</li> <li>・ 4人程度のグループを作る。</li> </ul> <p><b>&lt;ルールとマナーを確認する&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 積極的に参加しましょう</li> <li>● 一人一人の考えや思いを尊重しましょう。</li> <li>● 話合いの内容が個人的な批判や中傷にならないように気をつけましょう。</li> </ul>	アイスブレイク集の中から
展開 30～ 45分	<p><b>ワーク1</b></p> <p>① 現代の子どもたちの特徴について、自由に意見交換する。 ※ 現代の子どもたちに対して、否定的な印象をもっている参加者も少なくないと思われる。『データで見る現代の子どもたち』も参考として活用する。「役に立つ人間になりたい」「今住んでいる町や村が好き」については、最初からグラフを見せるのではなく、どれくらいの子どもがそう思っているか予想させてからシートを配布するなどしてもよい。また、補助資料を参考に、本県の子どもたちが地域の行事によく参加していることを伝えてもよい。</p> <p>② ①で出た特徴の背景となっていることを話し合う。 ③ ①や②で出されたことを見て、感じたことを語り合う。 ※ 出された意見を分類しながら黒板等にまとめ、「子どもの本質は今も昔と変わらないこと、変わったのは子どもを取り巻く人的・物的環境である。」ことに気付かせたい。</p> <p><b>ワーク2</b></p> <p>① 子ども頃の振り返り、地域の人の自分に対する声かけや関わりで、心に残っていることを出し合う。 ② その中で、「うれしかったこと」や「今となればありがたかったこと」、「いやだったこと」に分類する。 ※ 思い出話に花を咲かせながら、子ども頃の自分と現代の子どもたちとを重ね合わせ、コミュニケーションの取り方のポイントに気付かせたい。</p> <p><b>「笑顔・あいさつ・声かけ」で育てよう！地域の宝子</b></p> <p>① シートの(1)～(3)を順に紹介し、まずは、「笑顔・あいさつ」から始めること、よいことはほめ、悪いことは叱るなどの声かけが大切であることを伝える。 ※ 補助資料の「地域の子どもたちに対する接し方」を紹介してもよい。</p> <p>② 新聞記事(地域欄・投稿欄)や学校だより、公民館だより等を活用して、地域の声かけ運動の好例などを紹介する。(古仁屋「安全・安心きらめき隊」、いちき串木野市学生保護者会等)</p> <p><b>資料 親のしつけの仕方が原因でない場合があります。</b></p> <p>① 発達障害の子どもは、他人との関係作りやコミュニケーションが苦手な一方で、優れた能力を発揮している場合もあり、見た目のアンバランスさのため、誤解されやすいこと、周囲の理解と適切な支援で、能力を伸ばし社会の中で自立できることを説明する。 ② 政府広報オンライン暮らしのお役立ち情報「発達障害って、なんだろう？」(H26.12.25)などを参考に、発達障害の人に接する際の基本的なポイントを紹介する。 ※ 「シートの吹き出しの特徴＝発達障害」との誤解がないよう留意する。</p>	<p>全体の意見をまとめる黒板等</p> <p>補助資料</p> <p>補助資料 新聞記事等 (あれば)</p> <p>リーフレット 発達障害の理解のために(厚生労働省)</p>
まとめ 5分	<p><b>ワーク3</b></p> <p>① 今後の地域の子どもたちとの接し方について考えたことを各自に書かせる。 ② 可能であれば、数人に、書いたことを紹介してもらう。</p> <p><b>&lt;ルールとマナーを確認する&gt;</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 講座で知り得た個人情報とは外へ持ち出さないようにしましょう。</li> </ul>	

※ 時間は必要に応じて調整してください。

平成27年度 全国学力・学習状況調査結果から、本県の子どもたちは、全国平均に比べ、地域の行事によく参加していることが分かります。



平成27年度 全国学力・学習状況調査（文部科学省）

地域の子どもたちに対する接し方としては、やはり、声かけ、ほめる、叱るなどが多いようです。地域の子どもに関心を寄せ、「おはよう」「こんにちは」「おかえり」など、声かけから始めてみましょう。

#### 地域の子どもたちに対する接し方

